

プレス発表資料



弘前大学

平成28年1月25日

平成28年度弘前大学の予算内示について

平成28年度文部科学省予算においては「国立大学改革の推進」として、我が国の人材養成・学術研究の中核である各国立大学法人等が継続的・安定的に教育研究活動を実施できるよう、大学運営に必要な基盤的経費である運営費交付金を確保することとしている。

1. 運営費交付金

平成28年度予算額（案） 105億5千万円

[平成27年度 104億8千万円 対27年度：+7千万円（+0.7%）]

◆ 主要事項（大学改革及び機能強化に向けた戦略に対する予算措置）

〔組織整備関係〕

【学部改革に伴う入学定員の改訂】（学部全体で入学定員 ▲60名）

- | | |
|------------------------|-----------------|
| ① 人文社会科学部（人文学部から改組） | [▲80名 345→265名] |
| ② 教育学部（生涯教育課程廃止） | [▲70名 240→170名] |
| ③ 理工学部（自然エネルギー学科新設など） | [+60名 300→360名] |
| ④ 農学生命科学部（国際園芸農学科改組など） | [+30名 185→215名] |

【大学院改革に伴う入学定員の改訂】（大学院全体で入学定員 +52名）

- | | |
|------------------|----------------|
| ① 医学研究科 博士課程 | [+10名 50→60名] |
| ② 保健学研究科 修士・博士課程 | [+8名 34→42名] |
| ③ 理工学研究科 修士・博士課程 | [+34名 98→132名] |

〔機能強化促進分〕 1億4千万円

各大学の機能強化の方向性に応じた取り組みをきめ細かく支援するために新設された重点支援の枠組みのうち、本学は重点支援①「主として、地域に貢献する取組とともに、専門分野の特性に配慮しつつ、強み・特色のある分野で世界・全国的な教育研究を推進する取組を中核とする国立大学」を選択。そのうえで、第3期中期目標の達成に向けて本学が掲げた下記3つの戦略に対して予算措置。

戦略1：アグリ・ライフ・グリーン分野における地域の特性・資源を活かしたイノベーション創出・人材育成

- 取組内容・地域の特性・資源の活用に向けた理工系人材の育成
- ・食に関する地域イノベーションに貢献できる人材の育成
 - ・国際競争力のある青森ブランド食産業の創出に向けた“青森型地方創生サイクル”の確立

戦略2：こころ・からだの健康増進に向けた社会医学的観点からの総合的な健康づくり教育研究拠点の形成

- 取組内容・健康未来イノベーションセンター創設と短命県返上に向けた社会医学的研究及び社会支援活動

戦略3：被ばく医療における安心・安全を確保するための国際的な放射線科学教育研究の推進

- 取組内容・被ばく医療における安心・安全のための国際的な教育・研究拠点形成事業

2. 施設整備費補助金・病院特別医療機械整備費

平成28年度予算額（案） 4億1千万円

[平成27年度 1億5千万円 対27年度：+2億6千万円]

〔施設整備実施予定事業〕

※内示額は今後競争入札に付すことから、開示していない

- ① 50周年記念会館耐震改修（天井等落下防止対策）

〔病院特別医療機械整備関係〕

※内示額は今後競争入札に付すことから、開示していない

- ① 手術支援システム

（お問い合わせ）
 財務部財務企画課長 村市 悟
 TEL:0172-39-3031
 E-mail:jm3031@hirosaki-u.ac.jp